

令和 5 年 度  
事業計画書

令和 5 年 4 月 1 日から

令和 6 年 3 月 31 日まで

公益社団法人  
山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

## 令和5年度 事業計画書

### 1 基本方針

光・熊毛地区の「つくり育てる漁業」の拠点施設として重要水産動物の中間育成、放流等、栽培漁業の推進及びこれに関連する事業を行ない、水産資源の維持拡大及び地域漁業の発展に寄与するため、山口県及び（公社）山口県栽培漁業公社と連携して事業を実施する。

中間育成放流事業（公益目的事業）では、収益事業収益、基本財産の運用収益、会費及び負担金、補助金等により実施しているが、運用収益の減少による厳しい財政状況の中、見直しを図りながら、有益な放流を行なっていく。

クルマエビ養殖事業（収益事業）では、協会運営の安定化を図るため、中間育成終了後の施設の遊休期間を利用しクルマエビ養殖事業を行ない、販売収益を中間育成放流事業費に充てる。

### 2 事業実施計画

#### (1) 中間育成放流事業（公益目的事業）

理事会において、周辺海域の漁獲情報を参考に、会員の要望等に応えながら放流計画を定める。

育成種苗は主に山口県から購入し、生産外種苗については、他団体より購入する。

令和5年度中間育成放流事業計画を表-1に沿って実施し、その詳細を表-2、表-3、表-4、表-5、表-6、表-7に示す。

#### (2) クルマエビ養殖事業（収益事業）

販売収益を中間育成放流事業費に充てるため、6月上旬からクルマエビの育成を開始し、尾数調整のために間引き出荷を行ないながら、11月から贈答用及び卸売り販売並びに市場出荷等を行なう。

N池は、養殖専用池とし、養殖クルマエビ種苗18万尾を育成する。S池は、中間育成及び養殖の兼用池とし、中間育成放流用クルマエビ種苗65万尾と養殖用クルマエビ種苗12万尾を同時池入れする。その後、中間育成放流用クルマエビが放流サイズになり、放流をした後、残したクルマエビ種苗を養殖用として育成する。

#### 数値目標

	生産販売重量 (kg)	平均販売単価 (円)	販売収益 (万円)
令和5年度	12,000	6,660	8,000

令和5年度クルマエビ養殖事業飼育計画は、表-8に示す。

表-1 中間育成放流事業計画（公益目的事業全体）

種 類	飼 育 場 所	飼 育 施 設	開 始 時			終 了 時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時 期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時 期
クルマエビ	上関本場	育成S池 5,000 m <sup>2</sup>	13	650	6月上旬	70	50	455	7月中旬
ヒラメ	上関本場	FRP100t 水槽 2面	30	114.3	4月下旬	70	70	80	5月下旬
トラフグ	上関本場	FRP100t 水槽 4面	25	72	7月中旬	80	70	57.6	8月中旬トラックにて島田川河口へ放流
マダイ	上関本場	FRP100t 水槽 2面	30	150	6月中旬	80	60	120	7月中旬
キジハタ	上関本場	FRP100t 水槽 2面	35	61.5 (減数調整前 75)	9月中旬	80	60	49.2	10月中旬
クロアワビ	光分場	FRP10t 水槽 6面	13	37.5	7月上旬	80	30	30	3、5月
ガザミ		直接放流				直接放流	10	288	7月上旬
アイナメ		直接放流				直接放流	50	20.5	4月下旬
アカアマダイ		直接放流				直接放流	70	9	1～3月
アカウニ		直接放流				直接放流	10	10	5～6月
アサリ		直接放流				直接放流	5	100	5～6月

受託別 中間育成放流事業計画表

表-2 受託先：(公社) 山口県栽培漁業公社  
事業名：令和5年度資源増大対策事業  
放流先：光・熊毛地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
ヒラメ	上関本場	FRP100t 水槽 1面	30	100	4月下旬	70	70	70	5月下旬

表-3 受託先：(公社) 山口県栽培漁業公社  
事業名：令和5年度公社単独中間育成業務  
放流先：光・熊毛地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
マダイ	上関本場	FRP100t 水槽 2面	30	150	6月中旬	80	60	120	7月中旬

表-4 受託先：山口県漁協田布施支店  
事業名：令和5年度山口県漁協田布施支店放流事業  
放流先：田布施町地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
アサリ		直接放流				直接放流	5	50	5~6月

表-5 受託先：山口県漁協平生町支店

事業名：令和5年度山口県漁協平生町支店放流事業

放流先：平生町地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
ヒラメ	上関本場	FRP100t 水槽 1 面	30	14.3	4月下旬	70	70	10	5月下旬
ガザミ		直接放流				直接放流	10	50	7月上旬
アカウニ		直接放流				直接放流	10	10	5~6月
アサリ		直接放流				直接放流	5	50	5~6月

表-6 受託先：上関町

事業名：令和5年度上関町放流事業

放流先：上関町地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
アイナメ		直接放流				直接放流	50	8.5	5月下旬
キジハタ	上関本場	FRP100t 水槽 1 面	35	28.7	9月中旬	80	60	22.96	10月中旬
クロアワビ	光分場	FRP10t 水槽 2 面	13	12.5	7月上旬	80	30	10	3月

表-7 事業名：令和5年度協会放流事業

放流先：光・熊毛地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
クルマエビ	上関本場	育成S池 5,000 m <sup>2</sup>	13	650	6月上旬	70	40	455	7月中旬
トラフグ	上関本場	FRP100t 水槽 4面	25	72	7月中旬	80	70	57.6	8月中旬
キジハタ	上関本場	FRP100t 水槽 1面	35	28.8	9月中旬	80	60	23.1	10月中旬
クロアワビ	光分場	FRP10t 水槽 4面	13	25	7月上旬	80	30	20	3、5月
ガザミ		直接放流				直接放流	10	238	7月上旬
アカアマダイ		直接放流				直接放流	70	9	1~3月
アイナメ		直接放流				直接放流	50	12	4月下旬

表-8 事業名：令和5年度クルマエビ養殖事業生産計画（収益事業）

種類	適用	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	時期	サイズ mm	サイズ g	生産重量kg
クルマエビ	養殖	育成N池 5,200 m <sup>2</sup>	13	180,000	6月上旬	12~3月	175	42	6,000
	養殖	育成S池 5,000 m <sup>2</sup>	13	120,000	6月上旬	12~3月	170	38	6,000
	中間育成		13	650,000	6月上旬	7月放流			
合計				300,000					120,000

### 3 管理部門

#### (1) 施設及び備品の維持保全管理

##### ①光・熊毛地区栽培漁業センター（上関本場）山口県施設

山口県と協会において、光・熊毛地区栽培漁業センターの管理委託契約を締結し、保全に努める。

##### ②光市栽培漁業センター（光分場）光市施設

光市と協会において、光市栽培漁業センターの管理委託契約を毎年度更新し、必要に応じて点検整備を行なう。

#### (2) 施設の管理運営体制

(名)

	光・熊毛地区栽培漁業センター			光市栽培漁業センター		
	令和 4年度	令和 5年度	前年度 増減数	令和 4年度	令和 5年度	前年度 増減数
事務局長	1	1				
主任技師	1	0	-1	1	1	
技 師	1	1				
事 務 員	1	1				
臨時職員 (パート)	1	2	1	2	2	
合 計	5	5	0	3	3	0

#### (3) 業務の管理運営体制

- ① 定款及び内部規程に基づき、適正かつ効率的な運営に努める。
- ② 視察、研修に積極的に参加し、技師として資質向上に努める。

#### (4) 公益社団法人の運営等に関する情報公開

- ① 定款に基づき、情報公開の対象書類はホームページ等を利用し公開する。

令和5年度 会費及び負担金

(公社)山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和5年度の会費及び負担金を以下のとおりとする。

○山口県漁業協同組合	1,000,000 円
	(内 訳) 光 支店 227,500 円
	(平成26年4月1日牛島支店合併)
	田布施支店 128,750 円
	平生町支店 128,750 円
	上 関支店 128,750 円
	室 津支店 128,750 円
	四 代支店 128,750 円
	祝 島支店 128,750 円
○光 市	192,500 円
○田布施町	179,000 円
○平生町	182,000 円
○上 関 町	446,500 円
合 計	2,000,000 円



## 令和5年度 役員報酬

(公社)山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和5年度役員報酬を役員報酬及び費用弁償規程より以下のとおり支給する。

職名	区分	金額	備考
会長理事	年額	600,000	
理事	〃	50,000	
幹事	〃	50,000	

※平成28年度第3回理事会において、自治体の長を兼ねる全役員が、報酬を受け取らないと宣言された。

資金調達と設備投資見込みを記載した書類  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日まで)

- (1) 資金調達の見込みについて 当期中に資金調達の予定はありません。
- (2) 設備投資の見込みについて 当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む。）の予定はありません。

令和5年度収支予算書（正味財産増減計算書）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	①当期 事業全体		②前期 事業全体		増減①—②
I 一般正味財産増減の部								
経常増減の部								
1. 経常収益								
基本財産運用益								
	基本財産受取利息	5,928,000		1,046,000	6,974,000	6,974,000		0
特定資産運用益								
	特定資産受取利息	4,000			4,000	4,000		0
受取会費								
	正会員受取会費	200,000		1,800,000	2,000,000	2,700,000		-700,000
事業収益								
	養殖事業収益		80,000,000		80,000,000	55,170,000		24,830,000
受取補助金等								
	中間育成補助金 公社受託	983,000			983,000	983,000		0
受取負担金								
	上関町事業	3,522,000			3,522,000	3,446,000		76,000
	漁協平生町支店事業	429,000			429,000	429,000		0
	漁協田布施支店事業	11,000			11,000	0		11,000
	職員負担金 光分場	3,963,000			3,963,000	3,876,000		87,000
雑収益								
	受取利息	1,000	1,000		2,000	2,000		0
	雑収益		2,900,000		2,900,000	2,900,000		0
経常収益計								
		15,041,000	82,901,000	2,846,000	100,788,000	76,484,000		24,304,000
2. 経常費用								
①事業費								
	給料手当	12,450,000	6,370,000		18,820,000	23,696,000		-4,876,000
	役員報酬	200,000	200,000		400,000	400,000		0
	臨時雇用賃金	5,540,000	1,480,000		7,020,000	5,862,000		1,158,000
	福利厚生費	2,490,000	1,342,000		3,832,000	4,515,000		-683,000
	旅費交通費	110,000	96,000		206,000	206,000		0
	通信運搬費	120,000	250,000		370,000	365,000		5,000
	減価償却費	670,000	1,070,000		1,740,000	1,740,000		0
	消耗品費	1,300,000	4,000,000		5,300,000	4,700,000		600,000
	修繕費	1,800,000	600,000		2,400,000	2,100,000		300,000
	車両燃料費	280,000	100,000		380,000	370,000		10,000
	光熱水料費	4,800,000	2,800,000		7,600,000	5,900,000		1,700,000
	賃借料	350,000	600,000		950,000	950,000		0
	保険料	72,000	140,000		212,000	212,000		0
	委託費	0	154,000		154,000	0		154,000
	交際費	0	100,000		100,000	100,000		0
	種苗購入費	11,115,000	726,000		11,841,000	11,592,000		249,000
	餌料費	3,919,000	14,000,000		17,919,000	16,680,000		1,239,000
	期末商品棚卸額		-2,158,000		-2,158,000	-1,044,000		-1,114,000
	広告宣伝費		1,950,000		1,950,000	1,600,000		350,000
	租税公課	176,000	3,300,000		3,476,000	1,860,000		1,616,000
	支払負担金	600,000			600,000	600,000		0

	運賃	300,000	3,000,000		3,300,000	2,840,000	460,000
	雑費	100,000	50,000		150,000	70,000	80,000
	支払手数料	50,000	1,100,000		1,150,000	1,150,000	0
	退職給与引当金繰入額	1,194,000	597,000		1,791,000	1,720,000	71,000
	科目				①当期 事業全体	②前期 事業全体	増減①-②
	②管理費						
	役員報酬			600,000	600,000	600,000	0
	給料手当			2,075,000	2,075,000	1,952,000	123,000
	福利厚生費			264,000	264,000	264,000	0
	会議費			150,000	150,000	150,000	0
	旅費交通費			70,000	70,000	70,000	0
	通信運搬費			75,000	75,000	57,000	18,000
	減価償却費			170,000	170,000	160,000	10,000
	消耗品費			150,000	150,000	100,000	50,000
	修繕費			100,000	100,000	100,000	0
	車両燃料費			80,000	80,000	80,000	0
	光熱水料費			330,000	330,000	265,000	65,000
	賃借料			350,000	350,000	450,000	-100,000
	保険料			60,000	60,000	60,000	0
	委託費			517,000	517,000	517,000	0
	租税公課			40,000	40,000	40,000	0
	支払負担金			100,000	100,000	100,000	0
	支払手数料			100,000	100,000	100,000	0
	退職給与引当金繰入額			199,000	199,000	191,000	8,000
	雑費			170,000	170,000	170,000	0
	経常費用計	47,636,000	41,867,000	5,600,000	95,103,000	93,610,000	1,493,000
	評価損益等調整前当期経常増減額						
	評価損益等計						
	当期経常増減額	-32,595,000	41,034,000	-2,754,000	5,685,000	-17,126,000	22,811,000
	経常外増減の部						
	経常外収益						
	経常外収益計						
	経常外費用						
	経常外費用計						
	当期経常外増減額						
	他会計振替額	32,595,000	-32,595,000				
	税引前当期一般正味財産増減額		8,439,000				
	法人税、住民税及び事業税		2,531,700				
	当期一般正味財産増減額	0	5,907,300	-2,754,000	3,153,300		
	一般正味財産期首残高						
	一般正味財産期末残高						
	II 指定正味財産増減の部						
	当期指定正味財産増減額						
	指定正味財産期首残高						
	指定正味財産期末残高						
	III 正味財産期末残高						